

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	4工学科		コミュニケーション英語Ⅱ	2	中井・西田
担当者(担当クラス)		中井(3-1,3-2)・西田(3-3,3-4)			
この科目を履修するための条件や準備					
ノート・教科書を必ず用意すること。必要に応じ単語帳・単語ドリルノートを用意すること。					
この科目のねらい 目標					
英語を通じて、時事的な内容の理解を深める。					
具体的な指導方法					
定期テスト前にノート・単語ドリルノートのチェックを行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
自主教材でより生徒達の興味のある題材を使用。			Value 1000 単語帳・ドリルノート		
評価方法					
定期考査(4回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。 休校中の課題も評価に含む。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
時事的な英文の内容理解と英文に出てくる英単語・英語句の理解を深める。 単語ドリルノートテスト範囲とする。 ※未消化分は休校中の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応する。					
II. 1学期期末考査まで					
時事的な英文の内容理解と英文に出てくる英単語・英語句の理解を深める。 単語ドリルノートをテスト範囲とする。					
III. 2学期中間考査まで					
時事的な英文の内容理解と英文に出てくる英単語・英語句の理解を深める。 単語ドリルノートをテスト範囲とする。					
IV. 2学期期末考査まで					
時事的な英文の内容理解と英文に出てくる英単語・英語句の理解を深める。 単語ドリルノートをテスト範囲とする。					
V. 学年末考査まで					
時事的な英文の内容理解と英文に出てくる英単語・英語句の理解を深める。 単語ドリルノートをテスト範囲とする。					